

目次

凡例……………1

解説——矢沢利彦……………5

序言——アドリアン・グレロン……………20

第一部——順治帝の治世に生じたことについて……………29

第一章——順治朝の初期に生じた諸事件の要略……………31

第二章——順治帝がアダム神父に示した好遇……………34

第三章——順治帝がアダム神父に示した好遇(続き)……………37

第四章——オランダ使節団を迎えた時に北京で生じたことについて。この使節団は
バタヴィアから広東へ、広東から北京へと旅を行なった……………43

第五章——アダム神父を失脚させるために都で行なわれた努力……………49

第六章	順治帝の改宗を妨げたもの……………	55
第七章	順治帝の墮落に大いに寄与した坊主たちの性格……………	59
第八章	シナにおいて福音の説教者たちに対して迫害をひき起こした男の性格……………	64
第九章	楊光先が著した反キリスト教図書……………	69
第一〇章	順治帝の生活の乱れ……………	75
第十一章	皇帝が佟国器に対して行なった待遇……………	78
第十二章	順治帝の崩御……………	84
第Ⅱ部	康熙帝の未成年時代の初期に発生したこと……………	89
第一章	順治帝の死後ただちに生じたこと……………	91
第二章	都で発生した大迫害に先立って、シナの多くの省でキリスト教徒が蒙ったもろもろの個別的迫害……………	93
第三章	諸省に発生した迫害(続き)……………	104

第四章	北京で発生した迫害の動機となったもの……………	114
第五章	楊光先第二の反教書を著す……………	118
第六章	アダム神父ならびに在京の他のイエズス会士を攻撃して上呈された請願書……………	123
第七章	請願書に名をあげられたイエズス会士とその他のものが法廷に召喚される……………	129
第八章	釈明書と反乱罪がふたたび取りあげられる……………	133
第九章	請願書の第二項について神父たちはどのような方法で審問を受けたか……………	140
第一〇章	イエズス会士たち礼部に召喚され、この役所の獄に収容される……………	143
第十一章	イエズス会士たちが獄中で六カ月間にわたって送った生活……………	146
第十二章	翰林進士のバジル・許、都に呼ばれる……………	150
第十三章	佟国器、かれの友人たちの強い圧力があったのにも拘わらず、都に呼ばれ、礼部および刑部に出頭する……………	157
第十四章	キリスト教は偽りのものであり、邪悪なものであると宣告される。説教者たちは処罰を受けるために刑部に送られる……………	160
第十五章	神父たちの入獄中に生じた日蝕の観察の方法……………	167

第六章——ヨーロッパ人の数学が礼部で審査を受ける……………175

第七章——ヨーロッパの数学が宮城内で審査を受ける……………180

第八章——欽天監の官員である五人の信者が死刑を宣告される。アダム神父再度死罪の判決を受ける……………186

第九章——信者である五名の官員の死……………193

第二〇章——迫害の最中に生じた奇跡……………206

第二十一章——大迫害の期間中に諸省において福音の説教者たちの身に生じたこと。山東省の神父たちの投獄……………213

第二十二章——山西省の神父たち都に赴く……………222

第二十三章——サンタ・マリア神父、ヴァラ神父、トリゴール神父、ヘルトリヒト神父の身に生じたこと。聖ドミニコ修道会のコロナド神父の死……………228

第二十四章——江西省の神父たちに生じたこと……………234

第二十五章——江西省の神父たちに生じたこと(続き)……………240

第二十六章——湖広省で生じた主なことども。ジャック・モテル・フランソワ神父の都

への旅行……………246

第二十七章——ドミニコ会の三神父の投獄と旅……………254

第二十八章——福建省の神父たちに生じたこと……………260

第二十九章——陝西省の諸神父……………267

第三〇章——南京・広東のイエズス会士たち北京に赴く。宣教師たちの上長であるフランス人ル・ファーヴル神父に生じたこと……………277

第三部——康熙帝の未成年期ならびに成年期の初に生じたことについて……………299

第一章——宣教師たちが北京に集められた時にかれらに対して取られた待遇……………301

第二章——福音の説教者たち広東に追放される……………305

第三章——広東に追放された神父たちの旅(続き)……………312

第四章——宣教師たちがその配所で受けた待遇。アコスタ神父とトリゴール神父の死……………320

第五章——広東の総督と巡撫の死……………329

第六章	—— 広東に戻らなくてはならなくなった神父たちが旅中にあった時に北京で生じたこと。ヨハン・アダム神父の死………	333
第七章	—— シナの四輔政大臣のひとりスカマは信者に対するもつとも無情冷酷な男であったが、康熙帝成年ののち死刑を宣告される………	342
第八章	—— 一六六八年にシナで発生した諸奇跡………	354
第九章	—— 一六六八年の末、康熙帝は北京在住の三名の神父を宮中に呼ばせた………	358
国王の特許状	………	368
◎ヨーロッパ人名索引	………	371

一六五一年から一六六九年まで